#### (19)日本国特許庁 (JP)

### (12) 公開特許公報(A)

#### (11)特許出願公閱番号

## 特開平8-275707

(43)公開日 平成8年(1996)10月22日

(51) Int.CL <sup>6</sup>		識別記号	庁内整理番号	FΙ		技術表示箇	沂
A01M	3/04	•		A01M	3/04		
	1/14				1/14	S	

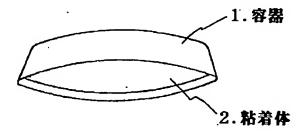
#### 審査謝求 有 謝求項の数11 書面 (全 5 頁)

(21)出願番号	<b>特顯平7-287768</b>	(71)出顧人	594204918
			高井 健一
(22)出顧日	平成7年(1995) 9月29日		埼玉県浦和市元町1丁目4番17号
	i i	(72)発明者	高井 健一
(31)優先権主張番号	<b>特顧平6</b> -312320		埼玉県浦和市元町1丁目4番17号
(32)優先日	平6 (1994)11月10日	]	
(33)優先權主張国	日本 (JP)	İ	
(31)優先権主張番号	<b>特顯平7-48957</b>		
(32) 優先日	平7 (1995) 1 月31日		
(33)優先權主張国	日本 (JP)		
(31)優先權主張番号	特顧平7-56413		
(32) 優先日	平7 (1995) 2月8日		
(33)優先権主張国	日本 (JP)		

#### (54) 【発明の名称】 羽のある害虫を捕獲殺虫する容器

#### (57)【要約】

[課題] 従来、蠅や蚊を捕獲するには、叩く、粘着体を吊下げたり置いたりするであったが、これでは、叩くとつぶれて血や体液が出て床や複やガラスが汚れる、大きい音がする、粘着体を吊下げたり置いたりすると人間にもくっついたりする等の欠点があった。 [解決手段] 容器 1 の内側に粘着体 2 を設け、羽のある害虫にかぶせ、飛んだら粘着体 2 にくっつけて捕獲することを目的にした羽のある害虫を捕獲殺虫する容器である。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 容器(1)の内側に粘着体(2)を設け、羽のある虫にかぶせ、飛んだら粘着体(2)にくっつけて捕獲することを目的にした羽のある害虫を捕獲殺虫する容器。

【請求項2】 容器(1)の内側に粘着体(2)、粘着体(2)より突出した突起物(3)、突起物(3)の裏側辺りの容器(1)の外側に握り柄(4)を設け、虫にかぶせ、握り柄(4)を押し付けて粘着体(2)を湾曲させ、粘着体(2)に虫をくっつけて捕獲することを目 10的にした虫の捕獲器。

【請求項3】 容器(1)の内関にタブ付き多層粘着シート(5)、多層粘着シート(5)より突出した突起物(3)、突起物(3)の裏側辺りの容器(1)の外側に握り柄(4)を設け、虫にかぶせ、握り柄(4)を押し付けて多層粘着シート(5)を湾曲させ、多層粘着シート(5)の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕獲器。

【請求項4】 容器(1)の内側に着脱体(6)を介してタブ付き多層粘着シート(5)、多層粘着シート(5)より突出した突起物(3)、突起物(3)の裏側辺りの容器(1)の外側に握り柄(4)を設け、虫にかぶせ、握り柄(4)を押し付けて多層粘着シート(5)を湾曲させ、多層粘着シート(5)の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕獲器。

【請求項5】 容器(1)の内側に着脱体(6)を介して板(7)に固定したタブ付き多層粘着シート(5)、 多層粘着シート(5)より突出した突起物(3)、突起物(3)の裏側辺りの容器(1)の外側に握り柄(4)を設け、虫にかぶせ、握り柄(4)を押し付けて多層粘 30着シート(5)を湾曲させ、多層粘着シート(5)の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕 嫌器

【請求項6】 着脱体(6)を介して板(7)に固定したタブ付き多層粘着シート(5)。

【請求項7】 多層粘着シート (5) をとりはずす為の 紐(8) を板(7) に設けた多層粘着シート (5)。

【請求項8】 請求項4~5記載の虫の捕獲器において、多層粘着シート(5)をとりはずす為に、容器

(1)の上面に穴(9)を設けた虫の捕獲器。

【請求項9】 請求項2、3、4、5、8記載の虫の捕獲器において、握り柄(4)に代えて長い柄(10)を備えた虫の捕獲器。

【請求項10】 請求項2、3、4、5、8記載の虫の 捕獲器において、容器(1)の側面(11)にスリット (12)を入れて、握り柄(4)を押したら側面(1 1)が開くようにした虫の捕獲器。

【請求項11】 請求項2、3、4、5、8、9、10 記載の虫の捕獲器において、容器(1)と粘着体 (2)、容器(1)と多層粘着シート(5)、着脱体 (6)と多層粘着シート(5)、着脱体(6)と板(7)の間にスポンジ(13)を設けた虫の捕獲器。【発明の詳細な説明】

2

【0001】 [発明の属する技術分野] この発明は、羽のある害虫や羽の無い虫にかぶせ、粘着体に虫をくっつけ捕獲することを目的にした羽のある害虫を捕獲殺虫する容器に関するものである。

【0002】[従来の技術]従来、虫を捕獲するには、叩く、粘着体を吊下げたり置くであった。

【0003】 [発明が解決しようとする課題] しかしながら従来のものは、叩くと虫がつぶれて血や体液が出て床や神やガラスが汚れる、大きな音がする、粘着体を吊下げたり置いたりすると人間にもくっつく等の欠点があった。本発明は、このような問題点を解決することを目的になされた。

【0004】 [課題を解決するための手段] 前述した目的を達成する為に、本発明のうちで請求項1記載の発明は、容器1の内側に粘着体2を設け、羽のある虫にかぶせ、飛んだら粘着体2にくっつけて捕獲することを目的20 にした羽のある害虫を捕獲殺虫する容器である。

【0005】また請求項2記載の発明は、容器1の内側に粘着体2、粘着体2より突出した突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて粘着体2を湾曲させ、粘着体2に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕獲器である。

【0006】また請求項3記載の発明は、容器1の内側にタブ付き多層粘着シート5、多層粘着シート5より突出した突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて多層粘着シート5を湾曲させ、多層粘着シート5の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕獲器である。

【0007】また請求項4記載の発明は、容器1の内側に着脱体6を介してタブ付き多層粘着シート5、多層粘着シート5より突出した突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて多層粘着シート5を湾曲させ、多層粘着シート5の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的40にした虫の捕獲器である。

【0008】また請求項5記載の発明は、容器1の内側に着脱体6を介して板7に固定したタブ付き多層粘着シート5、多層粘着シート5より突出した突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて多層粘着シート5を湾曲させ、多層粘着シート5の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした虫の捕獲器である。

【0009】また請求項6記載の発明は、着脱体6を介して板7に固定したタブ付き多層粘着シート(5)である。

5 福祉

【0010】また請求項7記載の発明は、多層粘着シート5をとりはずす為の紐8を板7に設けた多層粘着シート5である。

【0011】また請求項8記載の発明は、請求項4~5記載の虫の捕獲器において、多層粘着シート5をとりはずす為に、容器1の上面に穴9を設けた虫の捕獲器である

【0012】また請求項9記載の発明は、請求項2、 3、4、5、8記載の虫の捕獲器において、握り柄4に 代えて長い柄10を備えた虫の捕獲器である。

【0013】また請求項10記載の発明は、請求項2、3、4、5、8記載の虫の捕獲器において、容器1の側面11にスリット12を入れて、握り柄4を押したら側面11が開くようにした虫の捕獲器である。にした虫の捕獲器である。

【0014】また請求項11記載の発明は、請求項2、3、4、5、8、9、10記載の虫の捕獲器において、容器1と粘着体2、容器1と多層粘着シート5、着脱体6と多層粘着シート5、着脱体6と板7の間に、スポンジ13を設けた虫の捕獲器である。

【0015】 [発明の実施の形態] 以下、本発明の実施 例の形態を、図示例と共に説明する。図1は、本発明の 請求項1記載の実施例であって、容器1の内側に粘着体 2を設け、羽のある害虫に手でかぶせ、飛んだら粘着体 2にくっつけて捕獲することを目的にした羽のある害虫 を捕獲殺虫する容器である。粘着体2は、粘着剤や粘着 シートであり、容器1の縁付近には設けない。

【0016】図2は、本発明の請求項2記載の実施例で あって、容器1の内側に粘着体2、粘着体2より突出し た突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り 30 柄4を設け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて粘着体 2を湾曲させ、粘着体2に虫をくっつけて捕獲すること を目的にした飛ばない虫でも捕獲する虫の捕獲器であ る。突起物3により、粘着体2は床等にくっつかない。 粘着体2は、粘着剤や粘着シートであり、容器1の縁付 近には設けない。図11は、使用状態の断面図である。 【0017】図3は、本発明の請求項3記載の実施例で あって、容器1の内側に一枚一枚剥がしやすいタブ付き 多層粘着シートラ、多層粘着シートラより突出した突起 物3突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設 40 け、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて多層粘着シート 5を湾曲させ、多層粘着シート5の粘着面に虫をくっつ けて捕獲することを目的にした飛ばない虫でも捕獲する 虫の捕獲器である。突起3により粘着面は床等にくっつ かない。一枚一枚剥がしやすいタブ付き多層粘着シート 5である為、ある程度虫が付いたら表面のシートを剥が し、新粘着面を出す。

【0018】図4は、本発明の請求項4記載の実施例で て、握り柄4を押したら側面11が開くようにした虫あって、容器1の内側に着脱体6を介して一枚一枚剥が 捕獲器である。側面11は他に、板を間隔をおいて並しやすいタブ付き多層粘着シート5、多層粘着シート5 50 たり、針状の棒を間隔をおいて並べてもよい。図12

より突出した突起物3、突起物3の裏側辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、握り柄4を持って、虫にかぶせ、握り柄4を押し付けて多層粘着シート5を湾曲させ多層粘着シート5の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを目的にした飛ばない虫でも捕獲する虫の捕獲器である。突起物3により、粘着面は床等にくっつかない。一枚一枚剥がしやすいタブ付き多層粘着シート5である為ある程度虫が付いたら表面のシートを剥がし、新粘着面を出す。新粘着面が無くなったら、着脱体6ごと又は着脱体6の片側ごと外し、新しい多層粘着シート5を取り付ける。着脱体6には、マジックテープや弱粘着体やハトメがある。

【0019】図5は、本発明の請求項5記載の実施例で あって、容器1の内側に着脱体6を介して板7に固定し た一枚一枚剥がしやすいタブ付き多層粘着シート5、多 層粘着シート5より突出した突起物3、突起物3の裏側 辺りの容器1の外側に握り柄4を設け、虫にかぶせ、握 り柄4を押し付けて多層粘着シート5を湾曲させ、多層 粘着シート5の粘着面に虫をくっつけて捕獲することを 目的にした、飛ばない虫でも捕獲する虫の捕獲器であ る。 突起物 3 により、 粘着面は床等にくっつかない。 一 枚一枚剥がしやすいタブ付き多層粘着シート5である 為、ある程度虫が付いたら表面のシートを剥がし新粘着 面を出す。新粘着面が無くなったら、着脱体6ごと又は 着脱体6の片側ごと外し、新しい板7の付いた多層粘着 シート5を取り付ける。着脱体6には、マジックテープ や弱粘着体やハトメがある。板7によって、多層粘着シ ート5の着脱が容易になる。

【0020】図6は、本発明の請求項6記載の実施例であって、着脱体6を介して板7に固定した一枚一枚剥がしやすいタブ付き多層粘着シート5であり取替え用である。

【0021】図7は、本発明の請求項7記載の実施例であって、多層粘着シート5をとりはずす為の紐8を板7に設けた多層粘着シート5である。

【0022】図8は、本発明の請求項8記載の実施例であって、請求項4~5記載の虫の捕獲器において、多層 粘着シート5をとりはずす為に、容器1の上面に指を入れる穴9を設けた虫の捕獲器である。

【0023】図9は、本発明の請求項9記載の実施例であって、請求項2、3、4、5、8記載の虫の捕獲器において、握り柄4に代えて長い柄10を備えた虫の捕獲器である。長い柄10の取付け方法は、固定式や自在式や角度設定式がある。

【0024】図10は、本発明の請求項10記載の実施例であって、請求項2、3、4、5、8記載の虫の捕獲器において、容器1の側面11にスリット12を入れて、握り柄4を押したら側面11が開くようにした虫の捕獲器である。側面11は他に、板を間隔をおいて並べたり、針状の核を間隔をおいて並べてもよい、図12

は、使用状態の断面図である。

【0025】図13は、本発明の請求項11記載の実施 例であって、請求項2、3、4、5、8、9、10記載 の虫の捕獲器において、容器1と粘着体2、容器1と多 層粘着シート5、着脱体6と多層粘着シート5、着脱体 6と板7の間にスポンジ13を設けた虫の捕獲器であ る。スポンジ13は、他の弾性体でもよい。虫の大小に ある程度対応できる。

【0026】[発明の効果]以上説明したように、本発 【図12】請求項明は、虫がつぶれず血や体液が出て床や複やガラスが汚 10 の断面図である。 すことはない、大きな音がしない等の効果がある。 【図13】請求項

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】請求項1記載の本発明の実施例の斜視図である。

【図2】請求項2記載の本発明の実施例の断面図である

【図3】請求項3記載の本発明の実施例の断面図である。

【図4】請求項4記載の本発明の実施例の断面図である。

【図5】請求項5記載の本発明の実施例の断面図である。

【図6】請求項6記載の本発明の実施例の断面図である。

【図7】請求項7記載の本発明の実施例の断面図であ

【図8】請求項8記載の本発明の実施例の断面図である。

【図9】請求項9記載の本発明の実施例の外形図である。

【図10】請求項10記載の本発明の実施例の外形図である。

【図11】請求項2記載の本発明の実施例の使用状態の 断面図である。

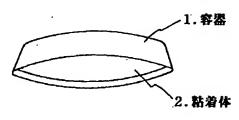
【図12】請求項10記載の本発明の実施例の使用状態の断面図である。

【図13】請求項11記載の本発明の実施例の断面図である。

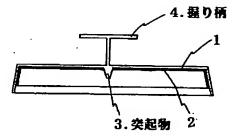
【符号の説明】

- 1 容器
- 2 粘着体
- 3 突起物
- 4 握り柄
- 5 多層粘着シート
- 6 着脱体
- 20 7 板
  - 8 紐
  - 9 穴
  - 10 長い柄
  - 11 側面
  - 12 スリット
  - 13 スポンジ

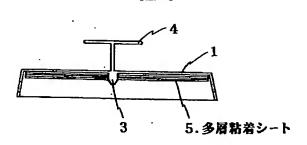
【図1】



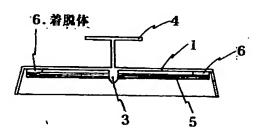
【図2】

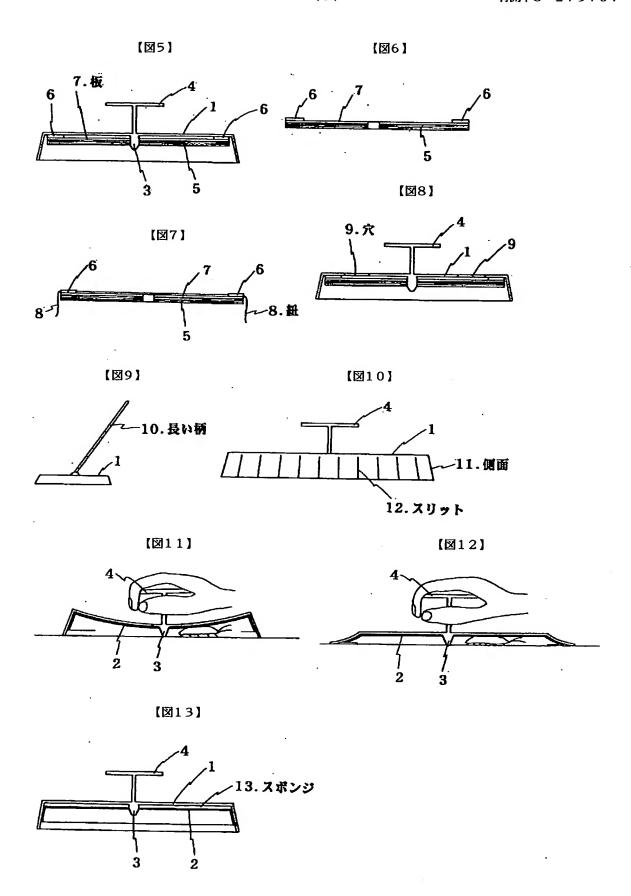


【図3】



【図4】





DERWENT-ACC-NO:

1997-006176

DERWENT-WEEK:

199701

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Insecticidal container for catching

noxious insect with

wings e.g. mosquito - has sticking

body to which noxious

insect with wings e.g. mosquito is

stuck after it is

covered in its inner part

PATENT-ASSIGNEE: TAKAI K[TAKAI]

PRIORITY-DATA: 1995JP-0056413 (February 8, 1995),

1994JP-0312320 (November 10,

1994) , 1995JP-0048957 (January 31, 1995)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE

LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

JP 08275707 A October 22, 1996 N/A

005 A01M 003/04

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP 08275707A N/A

1995JP-0287768 September 29, 1995

INT-CL (IPC): A01M001/14, A01M003/04

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 08275707A

BASIC-ABSTRACT:

The container has a sticking body (2) provided in its inner part. A noxious

insect with wings e.g. mosquito is stuck on the sticking body after the insect is covered and captured.

ADVANTAGE - Prevents mosquito body fluid and blood from

staining on floor, door and glass. Eliminates noise caused when mosquito is beaten by hands. Prevents person to be adhered on sticking body.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/13

TITLE-TERMS: INSECT CONTAINER CATCH NOXIOUS INSECT WING

MOSQUITO STICK BODY

NOXIOUS INSECT WING MOSQUITO STICK AFTER COVER

INNER PART

DERWENT-CLASS: P14

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1997-005717

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:				
☐ BLACK BORDERS				
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES				
FADED TEXT OR DRAWING				
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING				
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES				
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS				
GRAY SCALE DOCUMENTS				
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT				
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY				
OTHER:				

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.